

2008-09-15(月)

## ■毛虫、サクラ、サザンカ

いつまでも続く暑い日。

桜の木は葉も大いに茂り、木の下は涼しいかと思いきや、ぎよっ、木の下に毛虫が。

1週間前のことでした。

そして昨日、自転車置き場の下にはびっしり黒い物体が散らかり、うごめいている。

子どもたちがなにやら「ここにも、あそこにも」と騒いでいる。

住民のおじさんは、「こりゃあひどいやあ」といいながら、自転車置き場から自転車を退かしている。

自転車からもぼろろと黒い物体がこぼれ落ちる。

やや、コレは、毛虫だ。

ゾーツ、気持ち悪うー。

上を見上げると、自転車置き場のソバの桜は丸坊主の木の枝になっていた。

大変だ、我が家のまわりにも押し寄せてくるぞ。

2年前は、コンクリートの壁面びっしりだったときがあったから。

玄関の外に出ると、コンクリートの通路にいたる、黒い物体がうごめいていた。

箒で山茶花(サザンカ)の垣根の土のあるところまで掃き出し、

まだ息のある黒いちょっと気味悪く感じてしまう毛虫たちを、中に放り捨てました。

おじさんは「こりゃあダメだ、この調子なら桜の木、ヤッパ切っちゃわない」と言い出す始末。

ここは我慢、

「ダメダメ、春の花見、木陰、緑、無くなるよ。共存共栄しようよ」。

といいながら、チャドクガに苦しみ、この秋、山茶花の垣根を全部引き抜いて、

低木にすることを、緑豊かな私たちの住宅地域は決めました。

(悩める環境人)